

# 山金工業製ワークテーブル 塩ビシート天板表面材 耐薬品性表

病院や研究施設、学校の化学実験室、化学やエレクトロニクス工場など、様々な薬品が天面にこぼれることの多い施設には、耐薬品性に優れた塩ビシートが適しています。

## 試験方法

JIS A 1454「高分子系張り床材試験方法」耐汚染性試験に準拠  
床材の上に試薬を2ml滴下して時計皿で覆い、24時間放置した後に中性洗剤を溶かした水で洗います。  
さらにアルコールで洗ってガーゼで拭き取り、1時間乾燥させたのち色や光沢の変化・膨れ（材質変化）を目視します。

○：変化なし △：やや変化なし ×：著しい変化あり

		RoHS2 指令対応塩ビシート ★1			塩ビシート ★2			
		色調	光沢	材質	色調	光沢	材質	
無機酸	10% 塩酸	○	○	○	○	○	○	
	35% 塩酸	○	△	△	○	○	○	
	20% 硝酸	○	△	○	○	△	○	
	65% 硝酸	○	△	△	△	△	○	
	10% 硫酸	○	○	○	○	○	○	
	20% 硫酸	○	△	○	○	○	○	
	97% 硫酸	×	×	×	×	×	×	
	10% リン酸	○	○	○	○	△	○	
	85% リン酸	○	○	○	○	△	○	
	5% フッ化水素酸	○	○	○	○	○	○	
	10% フッ化水素酸	○	○	○	△	△	△	
	有機酸	99% 酢酸	○	△	○	○	△	○
		85% 蟻酸	○	○	○	○	△	○
92% 乳酸		○	△	○	○	△	○	
20% クエン酸		○	○	○	○	○	○	
50% 石炭酸		○	○	○	○	○	○	
アルカリ類	40% 水酸化ナトリウム	○	○	○	○	○	○	
	28% アンモニア水	○	○	○	○	○	○	
	飽和水酸化カルシウム	○	○	○	△	△	○	
	20% 水酸化カリウム	○	○	○	○	○	○	
有機溶剤	ベンゼン	○	△	○	○	○	○	
	トルエン	○	○	○	○	○	○	
	n-ヘキサン	○	△	○	○	○	○	
	トリクロロエチレン	○	△	○	△	△	△	
	メチルアルコール	○	○	○	○	○	○	
	エチルアルコール	○	○	○	○	○	○	
	テトラヒドロフラン	○	△	△	○	×	×	
	メチルエチルケトン	○	△	△	○	△	△	
	酢酸エチル	○	△	△	○	△	△	
アニリン	○	○	△	○	△	×		
その他（半導体プロセス薬品）	15% 過酸化水素水	○	○	○	△	△	×	
	31% 過酸化水素水	○	○	○				
	BHF ※1	○	○	○				
	混酸 CAN-T1 ※2	△	○	○				
	TMAH ※3	○	○	○				
	OK73 シンナー ※4	○	△	○				
	106剥離液 ※5	○	○	○				
	トリエトキシシラン (TEB)	○	○	○				
	ヘキサメチルジシラザン (QAP)	○	○	○				
	トリメチルフォスフェート (TMOP)	○	○	○				
	テトラエトキシシラン (TEOS)	○	○	○				

★1対象品・・・ワークテーブル150シリーズ/天板付き150ワゴン/ワークテーブル昇降タイプの《RoHS2指令対応塩ビシート天板》仕様

★2対象品・・・ワークテーブル300/500/800シリーズ、ワークテーブル折りたたみ/バイス専用/ペダル移動/スーパー/昇降タイプ、およびスペシャルワゴン（天板付き/昇降天板付き）の《塩ビシート天板》仕様

※1) BHF:46% フッ酸/40% フッ化アンモニウム=6/1

※2) 混酸CAN-T1:97% 硫酸/65% 硝酸/水=70/10/20

※3) TMAH: テトラメチルアンモニウムハイドロオキシド

※4) OK73 シンナー: PGME/PGMEA=7/3

※5) 106剥離液: DMSO/MEA=3/7